

【町税収納強調期間】

12月2日～12月30日

町では、滞納されている方に対し、文書や電話あるいは訪問して納税のお願いをしています。

それでも納付や相談をしていただけない場合は、納期限内に納付した方との公平性を保つためにも差し押さえなどの滞納処分を行うことになります。

◆事前予約制 夜間収納・納税相談窓口を開設◆

日中都合のつかない方のために、夜間の窓口収納および納税相談を実施いたします。事前予約制ですが、ぜひご利用ください。

◎開設日 12月2日～30日（土・日・祝日を除きます）

◎場所 税務課窓口

◎予約 ご来庁される当日午後4時までにお電話で、ご来庁される方のご住所・お名前・お時間等のご予約を必ずお願いします。

（予約なしでのご相談はお受けできません）

【ご予約・お問い合わせ先】税務課（☎2-2452）

【八雲税務署からのお知らせ】

平成26年1月から、記帳、帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます。

平成26年1月から、事業所得、不動産所得または山林所得がある業務を行う方は、記帳と帳簿書類の保存が必要となります。

なお、この記帳と帳簿書類の保存制度につきましては、所得税の申告が必要ない方も対象となります。

詳細は、国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）をご覧ください。か、八雲税務署個人課税担当（☎0137-63-2195）までお問い合わせください。

税のお便り

『納税証明書』のオンライン請求について

納税証明書については、税務署の窓口で書面により申請する方法のほか、自宅やオフィスなどからe-Taxを利用してオンラインで申請することができます。

★納税証明書を電子申請した場合のメリットは……。

- ①書面により申請した場合と比べ、手数料が400円から370円と安価である。
- ②窓口で書面により申請する場合と比べ、短い時間で受け取ることができる。
- ③窓口受け取りのほか、郵送での受け取り、電子ファイルでの取得というように、受け取り方法を選択することができる。

平成25年10月からは、自宅やオフィスなどからの電子申請により税務署の窓口で納税証明書を受け取る場合、電子証明書の取得やICカードリーダーの購入などの事前準備が不要となり、電子申請がより便利になりましたので、納税証明書の申請には、オンライン請求をぜひご利用ください。

【納税証明書のオンライン請求】

- ※1 e-Taxホームページ（www.e-tax.nta.go.jp）のe-Taxソフト（WEB版）をご利用ください。
- ※2 利用開始の手続き、利用可能時間、パソコンの推奨環境、e-Taxソフトの操作方法、よくある質問（Q&A）などのe-Taxに関する最新の情報についてe-Taxホームページ（www.e-tax.nta.go.jp）で詳しくお知らせしていますのでご覧ください。



ご家庭における節電のお願い

平素より弊社事業にご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

この冬におきましては、泊発電所の再稼働が見込めない場合を想定し、さまざまな電力需給対策に最大限取り組むことにより、最低限必要な供給予備率は確保できる見通しです。

しかしながら、発電設備の計画外停止リスクや、冬の北海道における万が一の電力需給のひっ迫は、生命、安全を脅かす可能性があることを踏まえ、多重的な対策を講じてまいります。

お客さまには大変なご不便とご迷惑をおかけいたしますが、引き続き節電にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ほくてん

ご家庭で節電をお願いしたい 期間・時間帯・量

12月9日(月)～3月7日(金)の平日^{※1}
16時～21時において

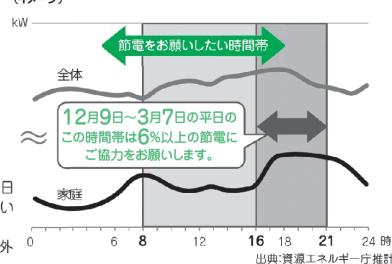
6%以上^{※2}の節電にご協力をお願いします。

※1 12月30日(月)～1月3日(金)を除く

※2 2010年度の実績との比較

- 上記の期間・時間帯を除く12月2日(月)～3月31日(月)の平日8時～21時においても、数値目標は設けませんが、無理のない節電にご協力をお願いします。
- 冬季の北海道は夜間も電力需要が高い水準にあるため、上記以外の時間帯についても、可能な範囲での節電をお願いします。

冬の北海道における平日のご家庭での電気の使われ方
(イメージ)

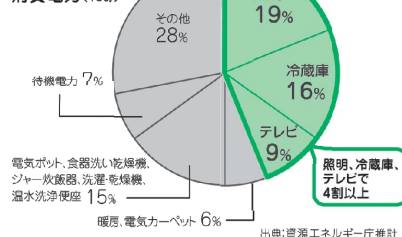


節電にご協力いただきたい 電気製品

照明、冷蔵庫、テレビ等を中心に、普段お使いの電気製品について節電のご協力をお願いします。また、外出の際には待機電力等の削減もお願いします。

ご家庭では冬の19時に平均で約1,000Wの電力を消費しており、**照明、冷蔵庫、テレビで4割以上**を占めています。外出中の場合でも、冷蔵庫、温水洗浄便座、待機電力等により、平均で約250Wの電力を消費しています。

冬のご家庭での消費電力(19時)



出典:資源エネルギー庁推計